マップ No.4

西播磨の山城

NISHIHARIMA MOUNTAIN CASTLE

ささのまるじょう 篠ノ丸城

（別称：広瀬城）

宍粟市

90min.（往復）

見どころポイント（山城ピクトグラム）

特におすすめ

- 竪堀（たてぼり）
- 切岸（きりぎし）
- 土塁（どるい）
- 切岸（きりぎし）
- 合戦舞台
- 腰巻岩好
- ネットワーク性

標高	324m
体力度	★★☆☆☆
技術度	★★☆☆☆
対象	初・中級者
駐車場	あり。バス（中型以上）は防災センター駐車場を利用
トイレ	中腹に、市の管理するトイレがある。
備考	山頂には多言語に対応した大きな看板があります。

篠ノ丸城の詳細はコチラ！山城に登っている動画もcheck

【観光案内】しそう森林王国観光協会　TEL.0790-64-0923

概 要

主な城主：赤松顕則、宇野満景

標　　高：324m

遺　　構：郭、土塁、横堀、畝状竪堀群、堀切（連続）

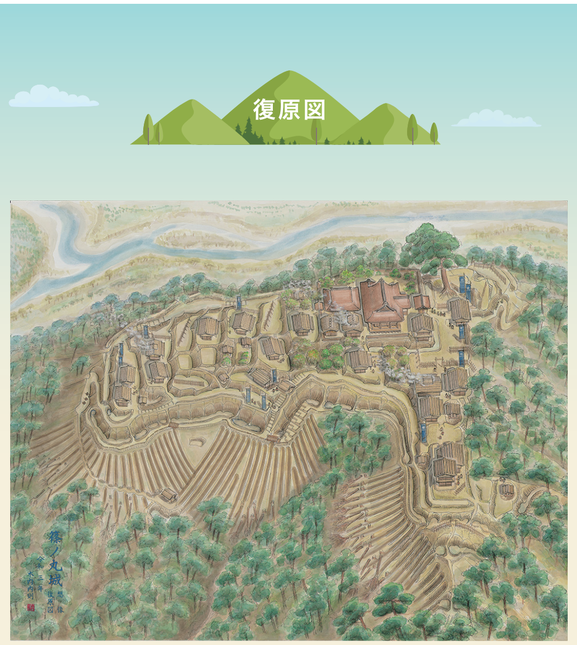
宍粟市山崎町の中心市街地にある最上山（さいじょうさん）公園の北、標高324メートルの通称「一本松」山頂に築かれた城です。

西播磨の山城でも大規模な主郭（しゅかく）を有し、南側の土塁上には城跡を示す記念碑が建っています。この城の最大の見どころである北側斜面を覆う広範囲の畝状竪堀群（うねじょうたてほりぐん）をはじめ、堀切、土塁、横堀などの遺構が各所に残されています。登山道が整備されていて比較的登りやすく、山頂からは山崎の町並みや揖保川を望むことができ、初心者にもおすすめしたい山城です。また、麓の最上山公園は兵庫県でも有数の紅葉の名所として知られ、秋には紅葉狩りを楽しむ人々でにぎわいます。

【歴 史】

江戸時代に編さんされた『赤松家播備作城記』によれば、南北朝期に赤松貞範（あかまつさだのり）の長男顕則（あきのり）が築いたとされています。室町時代には赤松氏の一族で播磨守護代をつとめた宇野氏の拠点となり、応仁の乱（1467）以降は長水城（宍粟市山崎町五十波・宇野）の支城となったといわれています。戦国期、織田信長の将である羽柴秀吉が播磨に侵攻すると、当初、宇野祐清（うのすけきよ）父子は織田方についたものの、天正６年（1578）の上月城の戦いで毛利方に寝返ります。これ以前、政頼は嫡男で篠ノ丸城主の満景（みつかげ）と不和になり、これを殺害して城代に内海氏を入れたと伝わります。その後、三木城や英賀城を攻略した秀吉の軍勢によって、天正８年（1580）に長水城とともに落城しました。『黒田家譜』には、宇野氏滅亡後の天正10年（1582）に黒田孝高（官兵衛）が「山崎の城」に居城したとの記述があり、この場所を篠ノ丸城にあてる説があります。

発行：兵庫県西播磨県民局 県民躍動室 地域振興課
〒678-1205　兵庫県赤穂郡上郡町光都2-25　TEL 0791-58-2144



「中世播磨250の山城」（中世城郭研究家 木内内則）

登山口までのアクセス

車の場合

中国自動車道『山崎IC』 → 約5分 → 弁天池駐車場 → 篠ノ丸城登山口

バスの場合

JR姫路駅 → 山崎行き約1時間 → 山崎 → 徒歩約15分 → 篠ノ丸城登山口

バスの場合

神姫バス三宮バスターミナル → 高速バス 約1時間30分 → 山崎 → 徒歩約15分 → 篠ノ丸城登山口

登山の装備と持ち物チェックリスト（一例）

基本的な登山の服装や絶対に必要な持ち物のチェックリストを作成しましたので、最後のチェックにお役立てください。

- ☐ タオル
- ☐ ゴミ袋
- ☐ 雨具（カッパ等）
- ☐ 絆創膏
- ☐ 着替用肌着
- ☐ 虫除けスプレー
- ☐ 水・飲料
- ☐ 登山用ステッキ

西播磨の山城御城印

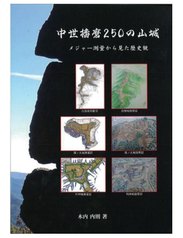
西播磨の山城イレブンの御城印を販売しています。佐用町の伝統産業である「皆田和紙」を使用した御城印もあります。

山城グッズ紹介一覧はこちら

在庫状況については各店にお問合せください
デザイン等、予告なく変更になる場合があります。

書籍「中世播磨250の山城」メジャー測量から見た歴史観

中世城郭研究家の木内内則（きうちただのり）氏が播磨の山城300箇所以上に登りメジャーで測量した結果をもとに、縄張り図や建物の復原図を描かれたものを掲載した山城マニア垂涎の図書。2018年に出版された内容に、西播磨の山城復活プロジェクトのために新たに描いた利神城（りかんじょう）、篠ノ丸城（ささのまるじょう）の想像復原図などが追加掲載された改訂版。



西播磨ツーリズム振興協議会

西播磨の山城 / 西播磨遊記 / Instagram / X / You Tube

⚠山で出会う危険なもの

山登りの事前に知識を身につけて予防できることと、対応を一部ご紹介します。

⚠ヤマビル（6月～9月は特に注意）

- 肌の露出を避け、忌避剤（イカリジン・ディート等）を使用しましょう。
- 咬まれた時は吸盤を爪でこそぎ取り、傷口を指先でつまんでヒルの唾液成分を絞り出し洗い流します。
- 虫刺され軟膏等を塗布して絆創膏を貼ります。
- 吸血したヤマビルは産卵して増えるので必ずその場で退治しましょう。

⚠スズメバチ（7月～10月は特に注意）

- 攻撃的で強い毒を持ち、山で出会う病害虫で最も危険度が高い生物です。
- スズメバチを誘因しやすい黒っぽい服装や香水、ヘアスプレーは避けましょう。
- 刺されたときは、その場からすぐに離れて流水で傷口を洗い流しましょう。下山後は医療機関を受診し手当を受けましょう。

⚠毒蛇（マムシ・ヤマカガシ）

- 藪や茂みに入らない。
- 咬まれたら患部付近を縛り、速やかに医療機関を受診しましょう。

⚠マダニ

- マダニに咬まれると、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、ダニ媒介脳炎、日本紅斑熱、つつが虫病、ライム病などの感染症に感染する危険があります。
- 肌の露出を避け、忌避剤（イカリジン・ディート等）を使用しましょう。
- 咬まれた時は自分で除去せず医療機関（皮膚科等）を受診しましょう。
- ダニが媒介する感染症は死亡例もあります。咬まれた時は数週間は様子を見て、発熱等あれば必ず医療機関を受診しましょう。

⚠クマ

- クマよけの鈴やラジオを携帯するなど、こちらの存在をクマに気づかせるようにしましょう。
- 大抵の場合はクマのほうから避けてくれますが、もし出くわしてしまった場合は、クマの目を見ながらゆっくりと後ずさりして距離を取り、絶対に背中を見せて逃げないようにしましょう。
- 子連れのクマは大変危険です。見かけても絶対に近寄らないように！

⚠毒キノコ

- 誤って毒キノコを食べ、食中毒を起こす事例が後を絶ちません。
- 外見で毒キノコと食用キノコを判別することは非常に困難です。
- 山でキノコは採らない、食べない！を徹底しましょう。

テングタケ
食後30分程で嘔吐、下痢、腹痛など胃腸消化器の中毒症状が現れる。

ドクツルタケ
日本で見られる中では最も危険な部類の毒キノコ。誤って食べると、死亡することもある恐ろしいキノコです。

毒キノコ4原則

原則1 採らない！
原則2 食べない！
原則3 売らない！
原則4 人にあげない！